

KOBE AWAY PRESS (仮)

For the Vissel Kobe fans of the Kanto living

Free!!

#9 J再開!頑張ろう日本号 2011.4.23 Kick Off

私達にはアウェイ戦のゴール裏をクリムゾンレッドで埋め尽くすという夢があります。一人でも多くのヴィッセル神戸サポーターにアウェイ観戦の楽しさを届けたい。KOBE AWAY PRESS (仮)はこうした思いから生まれた情報紙です。KOBE AWAY PRESS (仮)は関東サポーター有志により自主的に制作されています。

共に傷つき、共に立ち上がり、 これからもずっと歩んでゆこう

3月11日の大震災直後、欧州主要リーグ、チャンピオンズリーグから日本への励ましのメッセージが数多く届いた。君達は1人じゃないというサッカーファミリーからのメッセージ。特にインテル対バイエルンでの両チームサポーターのYou'll never walk aloneの合唱はとても感動的だった。世界の頂点と日本サッカーはしっかりとつながっているのだと実感した。Jリーグだけでなく、JFL、地域リーグもサッカーは世界とつながっているのだ。そして、神戸。ヴィッセルと震災は切っても切り離せない。今こそ我々からのメッセージを高らかに歌おう。共に傷ついた、しかし共に立ち上がった我々の歌声は仙台へ、鹿島へ、水戸へ、東北へ、東日本へと響くはず。そう、We walk together FOREVER.トモニコウ。We are NIPPON!We are KOBE!



「サッカーのチカラ」

カズのファインゴール久しぶりに全国中継されたカズダンスは被災地だけでなく、多くの日本人に力をくれた。そして今、日本中にサッカーの力が広がっている。震災によるリーグ中断中に各地でチャリティマッチが開催された。神戸も3/19にガイナレ鳥取とのトレーニングマッチ、3/27にガンバと4/9にサンフレッチェとチャリティマッチをおこなった。震災に遭ったクラブとして、自分たちができることをいち早くはじめ、街頭での募金活動やチャリティオークションをおこない、集まった金額は2400万円を超えた。(4/7現在) これまで多くの力が集まった。しかし、今回の震災被害には継続的な支援が欠かせない。そう、支援こそわれわれサポーターの最も得意とするところ。サッカーを通じてこれからもみんなの力が求められている。

THINK BACK 2007 甲府戦



ヴァンフォーレ甲府との対戦は07年シーズンまで遡る。僅か1年でJ1に復帰した神戸は、オフに、大久保、榎本、ポッティ、レアンドロ等を補強。1勝1敗2分けで、4月7日(第5節)アウェイ甲府戦に挑む。開始、僅か5分に藤田のFKで先制されるも、44分に近藤の連続ゴールで逆転!前半を2-1で折り返す。後半も早々に田中のゴールで3-1!勝負ありと思われたが、71、75、89分に失点し、3-4で逆転負けを喫してしまう。守備の脆さを露呈した試合だった。第2戦は11月10日(第31節)にホームスタで行われた。8月から5連敗したものの第26節の名古屋戦で5-0と快勝。前節の柏戦まで4勝1敗と勢いに乗る神戸とは対称的に降格圏内に位置する甲府。7分にレアンドロが先制!48分に古賀、61分に栗原、68分にOGで4得点。4-1で神戸の圧勝となり、J1残留を決定づけた。因みに、07年の神戸は、クラブ史上最高の10位となった年でもある。



2011年度日程

節	対戦相手	日時	会場	勝敗・得点	節	対戦相手	日時	会場	勝敗・得点
1	浦和レッズ	3月 6日(日) 13:00	H ホームズ	○ 1 - 0	18	大宮アルディージャ	6月 26日(日) 19:00	A NACK5	○ -
7	ヴァンフォーレ甲府	4月 23日(土) 16:00	A 中銀スタ	○ -	2(代)	ジュビロ磐田	7月 3日(日) 18:00	H ヤマハ	○ -
8	大宮アルディージャ	4月 29日(金) 14:00	H ホームズ	○ -	3(代)	名古屋グランパス	7月 9日(土) 19:00	A ホームズ	○ -
9	アルビレックス新潟	5月 3日(火) 14:00	A 東北電ス	○ -	4(代)	ガンバ大阪	7月 13日(水) 19:00	H 万博	○ -
10	川崎フロンターレ	5月 7日(土) 14:00	H ホームズ	○ -	5(代)	セレッソ大阪	7月 16日(土) 19:00	H ホームズ	○ -
11	清水エスパルス	5月 14日(土) 14:00	A アウスタ	○ -	6(代)	横浜F・マリノス	7月 23日(土) 19:00	A 日産スタ	○ -
12	サンフレッチェ広島	5月 21日(土) 19:00	H ホームズ	○ -	N1-2	横浜F・マリノス	7月 27日(水) 19:00	H ホームズ	○ -
13	柏レイソル	5月 28日(土) 14:00	A 日立柏	○ -	19	ヴァンフォーレ甲府	7月 30日(土) 19:00	H ホームズ	○ -
N1-1	横浜F・マリノス	6月 5日(日) 15:00	A ニッパ球	○ -	20	浦和レッズ	8月 6日(土) 19:00	A 埼玉スタ	○ -
14	ベガルタ仙台	6月 11日(土) 17:00	H ホームズ	○ -	21	横浜F・マリノス	8月 13日(土) 19:00	H ホームズ	○ -
15	アビスパ福岡	6月 15日(水) 19:00	H ホームズ	○ -	22	アルビレックス新潟	8月 20日(土) 19:00	H ホームズ	○ -
16	モンテディオ山形	6月 18日(土) 19:00	A NDスタ	○ -	23	アビスパ福岡	8月 24日(水) 19:00	A レベスタ	○ -
17	鹿島アントラーズ	6月 22日(水) 19:00	H ホームズ	○ -	24	ガンバ大阪	8月 28日(日) 18:00	H ホームズ	○ -

※印刷工程にかかる日数の関係で勝敗・得点の記載をしていない日程があります。あなたの手で日程表を完成させてください!

甲府版

アウェイグルメ

時間とお金をかけて参戦したアウェイ戦。出来ればサッカー以外にも楽しんで帰りたい。

まずは食べ物。甲府と言えば「ほうとう」武田信玄が野戦食に用いたと言われます。戦いに来た私達にぴったり。小麦粉を練ったうどん状の麺と豊富な野菜を味噌で煮込んだもので、トッピングにかぼちゃが入っているのがポイント。

B級グルメで有名な「鳥もつ煮」も有ります。鳥もつの照り焼き風です。ゆるキャラの「みなさまの縁をとりもつ隊」が活躍してます。荻、内山、小林、富田…縁を切りたくないあの選手を思って食べたいですね。

美味しい食事には美味しいお酒、これ、黄金の方程式。甲州ワインは和食に合う!ぜひ試してくださいね。名水に恵まれますから地酒も美味しい!お土産に一本。

そして夕焼けに映える富士山を拜んで帰ったら最高です!「今日の勝利をありがとうございます!」といきたいものですね。



フットボールの楽しみ方のひとつに「過去に在籍した選手の移籍先での活躍を観る」事があるように思う。今回のVKダービーでは、内山・小林・富田・荻といった豪華守備陣と対峙することになるかもしれない。加えて、監督が前監督の三浦氏である。彼らが本来のパフォーマンスを発揮すれば、我が神戸とてゴールを割ることが容易でないことが予想される。神戸攻撃陣は必ずや甲府守備陣の隙を突き、勝利を我々にもたらしてくれるであろう。



2011 いぶきレポート

神戸在住 KOBE AWAY PRESS 部員による とっておきいぶきレポート!

4月3日いぶきで行われた練習試合、大勢の観客を集めたファジアーノ岡山戦でヴィッセルの若い攻撃陣が輝きを見せた。

この試合の前半、神戸はボランチに入った森岡と三原からの多彩なパスで多くのチャンスを作り出していた。

右サイドのイ・ジェミンには、彼のスピードが生きるよう前方のスペースへのロングボールを蹴り、やや下がり目のFWの廣田には一瞬で相手の裏に抜けるスルーパスを通す。

そして高い位置でポストをこなすFW有田には稜のパスといった具合に、パスを受ける側の選手の特徴を活かした自在の展開で、観客からは何度となく歓声が上がった。

左サイドの小川が2得点できたのも、右サイドや

中央から作り出された決定機にシャドーストライカーとして詰める時間があってこそその結果だった。

もちろんJ2の控えクラスという相手のレベルを考慮するべきで、守備面で押し込まれる場面も多く見受けられたのもまた事実。まだまだJ1で通用するレベルでは無いかもしれない。

だがそれでも「いつかJ1でこのワクワクするサッカーを観たい」と思った観客は少なくなかっただろう。未来の、いやもう来年辺りの神戸の攻撃陣を支えてくれるよう、彼等の成長を期待せずにはられない。そして欲を言えばTV番組で裸体を晒したりしている先輩FWも彼らを少しばかり見做って成長してほしい。

仲間を信じて走れば、良いパスはきっと来る。

✓ トップチーム

6 DF 羽田 憲司 (前)セレッソ大阪	29 DF 林 佳祐 (前)同志社大	32 DF 柳川 雅樹 レンタル復帰	9 MF ホジェリーニョ (前)アル・ワスル/UAE
22 MF 馬場 賢治 レンタル復帰	33 MF 廣田 隆治 ヴィッセル神戸ユース(2種登録)	31 FW 小川 慶治朗 (前)ヴィッセル神戸ユース	VISSEL KOBE 2011
1 GK 紀氏 隆秀	28 GK 嘉味田 隼	30 GK 徳重 健太	2 DF 近藤 岳登
5 DF 河本 裕之	14 DF 宮本 恒靖	15 DF 大屋 翼	4 DF 北本 久仁衛
8 MF 松岡 亮輔	10 MF ボッティ	11 MF ポポ	7 MF 朴 康造
18 MF 田中 英雄	20 MF 森岡 亮太	24 MF 三原 雅俊	17 MF 吉田 孝行
21 FW 茂木 弘人	23 FW イジェミン	26 FW 三島 康平	19 FW 有田 光希
			27 FW 都倉 賢

✓ KOBE AWAY PRESS (仮) からのご協力をお願い

KOBE AWAY PRESS(仮)を他のお友達にすすめたいという方や自分のお店において配ってもいいよという方は大歓迎です。一人でも多くのサポーターを誘ってアウェイゴール裏に駆けつけましょう!

KOBE AWAY PRESS(仮)のPDF版ダウンロード、および KOBE AWAY PRESS(仮)に関するお問い合わせは、以下のURLにアクセスしてください。



KOBE AWAY PRESS (仮) PDF版ダウンロード
<http://kobeap.net/>
 発行: KOBE AWAY PRESS(仮) 編集部



編集後記

今回の地震、津波によりお亡くなりになった方のご冥福をお祈りすると共に、被害に遭われた方に心よりお見舞いを申し上げます。編集部として、このような状況で本紙を作成・配布してよいものか悩みましたが、J再開を契機に積極的に日常を取り戻そうと#9を発行することに決めました。ブラジルのスラムやアフリカの貧困の村でも子供達の笑顔とともにサッカーはあります。大地震の1年後の1986年、メキシコはワールドカップ開催で甦りました。今、日本は非常に困難な時期です。しかし、それでもサッカーは続いていくのです。So, Football goes on... 今われわれサポーターにできることは、「元気で、日本サッカーは続いています」とJリーグを通じ、世界にメッセージを発信することではないでしょうか。 ZEN